

養育者支援

公私 (官民) 連携のベストプラクティス 課題と今後

2022年2月 19日 (土)

12:30 ~ 16:30

参加費 無料
(事前予約要)

Zoom ウェビナー

(下記は仮題で変更の可能性があります。敬称略)

【前半】

公私連携養育者支援のベストプラクティス

京都府×オンライン型グループTriple P 前向き子育てプログラム
白山真知子 フラハ大阪心理発達レジリエンス研究所
田中晴美 京都府 中丹東保健所

福岡県大野城市×CARE 子どもと大人の絆を深めるプログラム
木村一絵 九州大学大学院医学研究院

堺市×外部人材を活用した多様なプログラム
井上直子 堺市 子ども相談所

【後半】

公私連携養育者支援を成功させるための要点と課題

養育者支援プログラムを成功させるためのマネジメント
久保樹里 花園大学 社会福祉学部

公的外部機関との連携例
前田将太 さいたま法務少年支援センター

民間養育者支援団体・個人の「ビジネスモデル化」
加茂登志子 PCIT-Japan 代表理事

全体ディスカッション
ファシリテーター：
黒田公美 理化学研究所 脳神経科学研究センター

外部人材を活用して養育者支援が実現した自治体の好事例を紹介し、普及促進と現状の課題解決のためのディスカッションを行います。

保健、教育、福祉、心理、医療などの専門家や地方行政に携わる方、子どもや家族の政策立案に関わる方など、様々なお立場の方のご参加をお待ちしております。

申込

oyako.m2016@
ml.riken.jp

2月16日 (水) までに「2202シンポ参加」をタイトルにいれ、上記メールまでお申し込みください。お名前・ご所属を本文にご記載ください。後日、ウェビナーの登録先をご案内いたします。
少数の方に限り、現地（日本橋）でのご参加が可能な場合もございます。ご希望の方はご相談ください。

